

厚生労働科学研究費補助金 エイズ対策政策研究事業
男性同性間のHIV感染予防対策とその介入効果の評価に関する研究

MSM及びゲイ・バイセクシュアル男性を対象とした地域間比較(1)
東海地域のゲイ・バイセクシュアル男性を対象とする無料HIV検査会の受検者質問紙調査

研究分担者：金子典代（名古屋市立大学看護学部 准教授）、本間隆之（山梨県立看護大学）
研究協力者：石田敏彦、藤浦裕二（ANGEL LIFE NAGOYA）、市川誠一（名古屋市立大学看護学部）

研究要旨

本研究班では、各地域のMSMの予防行動の実態把握とゲイCBOが実施する介入評価のために様々な調査手法を開発し、実施してきた。2014年度は、2010年度から2013年度にかけて開発したGCQアンケートシステムを用いて首都圏で新宿二丁目の20代を中心とする若年ゲイバー顧客を対象とする調査を実施した。次年度以降は地域を拡大して、GCQを実施予定である。

東海地域（名古屋市）ではゲイ・バイセクシュアル男性を対象とする啓発イベントNLGRおよび無料HIV検査会が2001年から継続されている。本報告では、無料HIV検査会会場の受検者に対する質問紙調査、HIV検査会と同日に開催されたゲイ・バイセクシュアル男性、セクシュアルマイノリティ向けの啓発イベントNLGR来場者に対する質問紙調査を行った。無料HIV検査会のMSM受検者のコンドーム使用ステージは、特定相手と維持期にあるものの割合は39.4%、その場限りの相手における維持期の割合は50.4%であった。生涯で初めてHIV検査を受検するものの割合は検査会の回数を重ねるごとに減少してきており、検査会を定期的な検査として位置づけているものも多いことが考えられる。今後は、HIV感染リスクがありながら定期的な検査経験がない受検者が増加するような広報や介入が必要である。

A. 研究目的

本研究班では、各地域のMSMの予防行動の実態把握とゲイCBOが実施する啓発活動を評価するために様々な調査手法を開発し、実施してきた。本研究課題では、東北、首都圏、東海、近畿、中・四国、福岡、沖縄地域のMSMを対象に、従来の横断調査で観察してきた予防行動、検査行動、CBOの啓発資材等の認知を把握することに加え、コミュニティ内での規範、コミュニティ感覚、国内外の移動とそれに伴う性行動の項目を加えて評価することとした。

2014年度は、2010年度から2013年度にかけて開発したGCQアンケートシステムを用いて東京都の新宿二丁目の20代を中心とする

若年ゲイバー顧客を対象とする調査を実施した（本間隆之、他：MSM及びゲイ・バイセクシュアル男性を対象とした地域間比較(2)の報告参照）。次年度以降は、他の地域について同様の調査を実施する予定である。

東海地域ではゲイ・バイセクシュアル男性を対象とする啓発イベントNLGRおよび同時に行われる無料HIV検査会が2001年に始まり、2002年からはCBO・ANGEL LIFE NAGOYAと当研究班の前身の研究班が協働して実施し、2008年からは無料HIV検査会が名古屋市事業となり国立病院機構名古屋医療センターが中心となって実施している。本報告では、ゲイ・バイセクシュアル男性を対象とする啓発イベントNLGR+2014と同時開催の無料HIV検査会

において質問紙調査を実施し、受検者の検査行動や予防行動を含む性行動、予防資材への接触の実態を分析した。

B. 研究方法

本研究班の介入地域である東海地域のゲイ・バイセクシュアル男性を対象とする無料 HIV 検査会(5/31、6/1 に実施)において受検者に受検行動・性行動等の質問紙調査を実施した。検査会場で検査のオリエンテーション説明の後、アンケート協力を口頭にて依頼し、検査会場(採血前)にて、無記名自記式の受検者アンケート用紙を手渡しで配布した。採血後にアンケートブースにて回答してもらった。

質問項目は基礎属性、過去の受検経験、今回の検査会の情報の入手、性行動、東海地域の MSM を対象に活動する CBO・ANGEL LIFE NAGOYA(以下、ALN)の資材の認知、コミュニティセンターの認知や来訪経験の有無であった。検査会の受検者アンケートの結果については、基礎集計を算出し、また予防行動と関連要因の検討のために、対象者を MSM に限定し、性行為相手別のコンドーム使用行動ステージ別に分析を行った。

本研究は名古屋市立大学看護学部倫理委員会より承認を得て実施した(承認番号 14025-2)。

C. 結果

1. 各調査における回答回収状況

名古屋市内で実施した無料 HIV 検査会において 471 件の有効回答を得た。また同時に開催されたゲイ・バイセクシュアル男性対象の啓発イベント NLGR+2014 の会場において、来場者から 282 件の有効回答を得た。

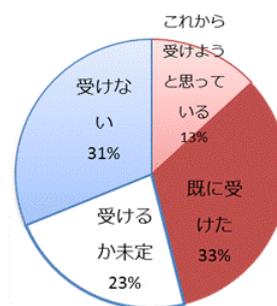
2. 検査会受検者の基礎属性

無料 HIV 検査会受検者アンケート回答者 471 件のうち MSM は 445 件、非 MSM は 26 件で、基礎属性、受検行動等について表 1 に示した。

年齢は 20-30 歳代のものが過半数を占め、全体の 74.6% を占めた。居住地は名古屋市在住者が 31.6%、同市を除く愛知県在住者が 31.8% で、愛知県内在住者が 63.4% であった。性指向はゲイ、バイセクシュアルが合わせて 96% であった。生涯に HIV 検査を受けたことがあるものは、全体の 78.8% で、MSM 受検者の 80.2% に比して非 MSM 受検者では 53.8% と低い($p < 0.001$)。検査を受ける理由は、「他の人に感染させたくないから」が最も高く 44.2% であり、次いで「ただ単に知りたいから」が 37.2%、「定期的に検査を受けているから」が 36.3% であった。「定期的に受けているから」は MSM 受検者が 37.5% で非 MSM 受検者 15.4% に比べて高く、「ただ単に知りたいから」は逆に MSM 受検者 35.5% で非 MSM 受検者 65.4% に比して低いことが示された。

なお、検査日と同日に検査会場近くで開催された池田公園でのゲイ・バイセクシュアル男性向けのイベントにおいて、検査を受検するかを尋ねたところ、回答者 282 名のうち「受けない」と回答したものが 31%、「受けるか未定」と回答したものが 23% であった(図 1)。

図1 NLGR+イベント会場の来場者調査 (N=282)
今回の中区役所でのHIV検査を受けますか？



3. MSM 受検者の性行動、商業施設利用、予防資材の認知

MSM 受検者(445 名)の性行動および商業施設の利用、予防介入への接触について表 2 に示した。過去 6 か月間のアナルセックス経験は 96.6% で、コンドーム常用率は特定相手と

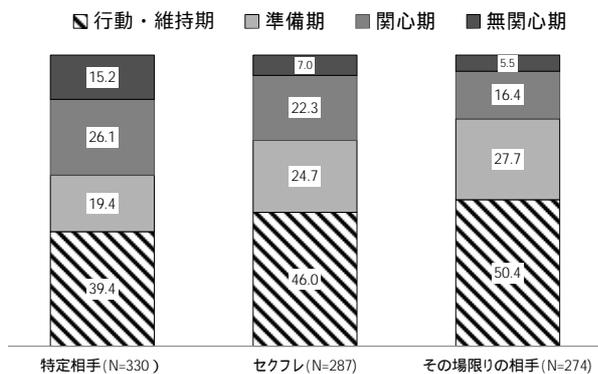
で 39.2%、友達やセクフレとで 46.0%、その場限りの相手とで 50.4%であった。過去 6 か月の商業施設利用はバーが 65.8%で、次いでゲイナイト 41.6%であった。

4. MSM 受検者における性行為相手別のコンドーム使用行動ステージ分布

MSM のコンドーム使用行動の実態をより明確化するため、性行為相手別のコンドーム使用行動の分析を行った。特定相手、セクフレの相手、その場限りの相手別にコンドーム使用行動を無関心期、関心期、準備期、行動・維持期の 4 ステージのグループに分類した。ステージ分類には、過去 6 か月の当該相手とのコンドーム使用行動と当該相手との今後のコンドーム使用の意図のデータを用いた。

特定相手との行動ステージについては、330 名の該当者のうち、39.4%が行動・維持期にあり、セクフレ（287 名）とは行動・維持期にあるものが 46%であり、その場限りの相手（274 名）については 50.4%であった。一方、無関心期の割合は、特定相手とのステージにおいて 15.2%で、セクフレ（7.0%）、その場限り相手（5.5%）より高かった（図 2）。

図2 相手別コンドーム使用ステージの分布



5. MSM の受検者における相手別のコンドーム使用行動ステージ分布と関連要因の検討

特定相手、その場限りの相手のコンドーム使用のステージと関連要因を検討するため、

ステージと基礎属性、検査行動、知識、陽性者の身近さ、過去 6 か月の商業施設利用、ゲイ CBO の活動認知とのクロス集計を行った。

特定相手とのコンドーム使用のステージ分類による結果を表 3-1、表 3-2 に示した。検査受検の理由「他の人に感染させたくないから」、「恋人と一緒に受けることにしたから」、「コンドームを使わないアナルセックスをしたから」、過去 6 か月の性感染症罹患の不安、過去 6 か月のゲイショップの利用に関連が見られた。

その場限りの相手とのコンドーム使用のステージ分類の結果を表 4-1、表 4-2 に示した。検査受検の理由「定期的に検査を受けているから」、「友達と一緒に受けるから」、「コンドームを使わないオーラルセックスをしたから」、「コンドームを使わないアナルセックスをしたから」、「特定相手とのコンドーム使用ステージ」、「セクフレとのコンドーム使用のステージ」との間に有意な関連が見られた。

行動・維持期ステージの MSM は、相手が特定相手、セクフレ、その場限りの相手にかかわらずコンドーム使用ステージは行動・維持期であり、また準備期、関心期のものも、どの相手の場合でも同様の行動ステージにあることが示された。

D. 考察

名古屋市の無料検査会において、受検者調査を実施し 471 名の有効回答を得た。またそのうち、445 名が MSM であった。

今回の無料 HIV 検査会受検者では、生涯受検経験割合が 78.8%であった。過去の調査結果と合わせると検査会の回数を重ねるごとに生涯で初めて HIV 検査を受検するものの割合は減少してきており、検査会を定期的な検査と位置づけているものも多いことが考えられる。しかし、検査会と同時に開催されたゲイ・バイセクシュアル男性をはじめとするセクシュアルマイノリティ対象の大型イベント

NLGR の来場者への質問紙調査では、約半数が検査会を受検しない/未定であること、また東海地域ではAIDS発症でHIV感染が判明する報告割合が未だ高い状況にあることを考慮すると、今後の取組としてHIV感染のリスクがありながら定期的な検査経験のない受検者が増加する介入が必要と考える。

E. 結論

東海地域のゲイ・バイセクシュアル男性を対象とする啓発イベント会場および無料 HIV 検査会会場において質問紙調査を実施した。無料 HIV 検査会受検者の生涯受検経験割合は78.8%で、特に MSM 受検者では80.2%と高かった。一方で、啓発イベント会場来場者の約半数は検査会を受検しない/未定であると回答していた。HIV 感染リスクがありながら定期的な検査経験のない受検者が増加する取り組みが必要である。

MSM 受検者のコンドーム使用ステージが行動・維持期の割合は、特定相手との場合は39.4%でその場限りの相手(50.4%)より低かった。

F. 発表論文等

著書

- 1) 金子典代：MPH の取得とエイズ予防研究の10年、MPH (マスター・オブ・パブリックヘルス) 留学へのパスポート：世界を目指すヘルスプロフェッション、公益財団法人日米医学医療交流財団編 (分担執筆)、181-197、はる書房、東京、2014。

論文

- 1) Mayumi Imahashi, Taisuke Izumi, Dai Watanabe, Junji Imamura, Kazuhiro Matsuoka, Hirotaka Ode, Takashi Masaoka, Kei Sato, Noriyo Kaneko, Seiichi Ichikawa, Yoshio Koyanagi, Akifumi Takaori-Kondo, Makoto Utsumi,

Yoshiyuki Yokomaku, Takuma Shirasaka, Wataru Sugiura, Yasumasa Iwatani, Tomoki Naoe: Lack of Association between Intact/Deletion Polymorphisms of the APOBEC3B Gene and HIV-1 Risk, PLoS One, 2014 Mar 25;9(3):e92861. doi: 10.1371/journal.pone.0092861, eCollection 2014.

- 2) 瀧川ゆき, 金子典代, 市川誠一：若年女性における過去と現在の性感染症予防行動と情報入手状況の比較, 日本ウーマンズヘルス学会誌, 13 (1), 53-62, 2014.

学会発表 (国内)

- 1) 荒木順子, 佐久間久弘, 木南拓也, 岩橋恒太, 大島岳, 柴田恵, 阿部甚兵, 金子典代, 塩野徳史, 市川誠一：MSM を対象とした情報の集約・発信のハブ的装置としてのコミュニティセンターakta, 第28回日本エイズ学会学術集会・総会, 大阪市, 2014.
- 2) 岩橋恒太, 高野操, 大島岳, 阿部甚兵, 柴田恵, 矢島嵩, 加藤悠二, 佐久間久弘, 大木幸子, 塩野徳史, 金子典代, 市川誠一, 生島嗣, 荒木順子：首都圏居住のMSMを対象とした、HIV抗体検査普及のためのウェブコンテンツ「あんしん HIV 検査リサーチ」の構成とその検討, 第28回日本エイズ学会学術集会・総会, 大阪市, 2014.
- 3) 宮田良, 塩野徳史, 市川誠一, 金子典代：セックスワーカー女性の実態調査 - インターネットを用いた全国規模のアンケート調査より-, 第28回日本エイズ学会学術集会・総会, 大阪市, 2014

学会発表 (国外)

- 1) J. Koerner, S. Ichikawa, N. Kaneko, S. Shiono, I. Kai: An internet survey investigating the HIV information needs and travel related risk behaviors of English speaking foreign gay and bisexual men in Japan, the 20th

International AIDS Conference,
Melbourne, Australia, July, 2014

- 2) K. Iwahashi, S. Ichikawa, S. Shiono, N. Kaneko, J. Koerner, Y. Ikushima, J. Araki, K. Shibata, T. Kinami, M. Takano, S. Oka, S. Kimura: The strategic research ' We can do it! 2010 ' campaign to promote testing behaviour among MSM in the Tokyo region, the 20th International AIDS Conference, Melbourne, Australia, July, 2014

表1 無料HIV検査会(2014年)のMSMおよび非MSM受検者の基礎属性・受検行動について

	性指向群				合計	カイ二乗 検定	
	非MSM・不明		MSM				
年齢10区分							
10歳代	1	4.0%	12	2.8%	13	2.9%	.819
20歳代	8	32.0%	169	39.9%	177	39.4%	
30歳代	11	44.0%	147	34.7%	158	35.2%	
40歳代	4	16.0%	86	20.3%	90	20.0%	
50歳代	1	4.0%	10	2.4%	11	2.4%	
居住地							
名古屋	11	42.3%	138	31.0%	149	31.6%	.511
愛知	4	15.4%	146	32.8%	150	31.8%	
岐阜県	3	11.5%	40	9.0%	43	9.1%	
三重県	2	7.7%	25	5.6%	27	5.7%	
静岡県	2	7.7%	20	4.5%	22	4.7%	
その他	4	15.4%	76	17.1%	80	17.0%	
性別							
男	9	34.6%	440	99.3%	449	95.7%	.000
女	16	61.5%	1	.2%	17	3.6%	
その他	1	3.8%	2	.5%	3	.6%	
結婚							
はい	4	16.0%	4	.9%	8	1.7%	.000
いいえ	21	84.0%	440	99.1%	461	98.3%	
健康保険							
国民健康保険	9	34.6%	124	28.0%	133	28.4%	.027
職場の健康保険	10	38.5%	275	62.1%	285	60.8%	
被扶養者の健康保険	5	19.2%	32	7.2%	37	7.9%	
加入していない	2	7.7%	12	2.7%	14	3.0%	
性的指向							
ゲイ	5	19.2%	384	86.5%	389	82.8%	.000
bisexual	5	19.2%	57	12.8%	62	13.2%	
lesbian	3	11.5%	0	.0%	3	.6%	
hetero	6	23.1%	0	.0%	6	1.3%	
わからない	6	23.1%	1	.2%	7	1.5%	
その他	1	3.8%	2	.5%	3	.6%	
生涯の受検経験							
ない	12	46.2%	88	19.8%	100	21.2%	.001
ある	14	53.8%	357	80.2%	371	78.8%	
定期的検査(受検経験有の中で)							
定期的に受けている	5	38.5%	202	56.6%	207	55.9%	.196
定期的に受けていない	8	61.5%	155	43.4%	163	44.1%	
受検の決定							
自分で決めた	22	84.6%	390	87.8%	412	87.7%	.627
人から誘われた	4	15.4%	54	12.2%	58	12.3%	
検査受検理由							
感染可能性があるから	9	34.6%	116	26.1%	125	26.5%	.337
他の人に感染させたくないから	12	46.2%	196	44.0%	208	44.2%	
定期的に検査を受けているから	4	15.4%	167	37.5%	171	36.3%	.022
情報に触れて自分のことが心配になったから	3	11.5%	52	11.7%	55	11.7%	.982
友達と一緒に受けることにしたから	7	26.9%	72	16.2%	79	16.8%	.154
恋人と一緒に受けることにしたから	1	3.8%	38	8.5%	39	8.3%	.399
コンドームを使わないオーラルセックスをしたから	5	19.2%	112	25.2%	117	24.8%	.496
コンドームを使わないアナルセックスをしたから	0	.0%	89	20.0%	89	18.9%	.008
体調に変化があり、感染の不安を感じたから	0	.0%	14	3.1%	14	3.0%	1.000
性感染症にかかったから	0	.0%	5	1.1%	5	1.1%	1.000
新しい恋人ができたから	1	3.8%	36	8.1%	37	7.9%	.711
身近な人の感染がわかったから	3	11.5%	17	3.8%	20	4.2%	.091
ただ単に知りたいから	17	65.4%	158	35.5%	175	37.2%	.003
その他	1	3.8%	5	1.1%	6	1.3%	.290
知人のHIV感染者の存在							
いる	7	26.9%	165	37.2%	172	36.7%	.009
いると思う	1	3.8%	80	18.1%	81	17.3%	
いないと思う	6	23.1%	76	17.2%	82	17.5%	
いない	0	.0%	32	7.2%	32	6.8%	
わからない	12	46.2%	90	20.3%	102	21.7%	
過去6か月のHIVや性感染症の不安							
よくあった	1	4.2%	7	1.6%	8	1.7%	.058
時々あった	4	16.7%	148	33.3%	152	32.4%	
あまりなかった	8	33.3%	183	41.1%	191	40.7%	
全くなかった	11	45.8%	107	24.0%	118	25.2%	
HIVや性感染症についての相談相手							
相談できる相手や場所を知っている	9	37.5%	167	37.7%	176	37.7%	.375
相談できる相手はいるが場所は知らない	7	29.2%	72	16.3%	79	16.9%	
相談できる相手は知らないが場所は知っている	4	16.7%	92	20.8%	96	20.6%	
両方知らない	4	16.7%	112	25.3%	116	24.8%	

表2 MSMの受検者における性行動、商業施設の利用、予防介入への接触

a 性行動			b 商業施設の利用、予防介入への接触		
	N	%		N	%
過去6か月の男性とのアナルセックス			過去6か月の商業施設の利用		
ない	15	3.4	ゲイバー・ピアンバー	293	65.8
ある	428	96.6	ゲイナイト	185	41.6
合計	443	100.0	ゲイショップ	140	31.5
特定相手とのコンドーム使用			有料ハッテン場	195	43.8
常用	130	39.2	野外系ハッテン場	43	9.7
使うことが多かった	75	22.6	発展場で有名な銭湯等	95	21.3
五分五分	43	13.0	全て利用無	51	11.5
使わないことが多かった	38	11.4	過去6か月のゲイ向けサイト利用		
使わなかった	46	13.9	P C 出会い系サイト掲示板	140	31.5
合計	332	100.0	携帯出会い系サイト	151	33.9
友達やセフレとのコンドーム使用			Mixi	78	17.5
常用	132	46.0	ゲイ向けsns	107	24.0
使うことが多かった	77	26.8	位置情報つき出会い系サイト	337	75.7
五分五分	37	12.9	全て利用無	34	7.6
使わないことが多かった	23	8.0	活動認知1 ALNのWEBサイト		
使わなかった	18	6.3	見た	91	20.8
合計	287	100.0	認知のみ	132	30.2
その場限り相手とのコンドーム使用			知らない	214	49.0
常用	138	50.4	活動認知2 ALNの配布するコンドーム		
使うことが多かった	60	21.9	受け取った	143	32.7
五分五分	25	9.1	知っているが受け取ったことはない	82	18.8
使わないことが多かった	29	10.6	知らない	212	48.5
使わなかった	22	8.0	活動認知3 コミュニティペーパー-HANA		
合計	274	100.0	読んだ	103	23.6
特定相手とのコンドーム使用意図			知っているけれど読んだことはない	89	20.4
毎回使いたい	244	56.9	知らない	245	56.1
出来るだけ使いたい	119	27.7	活動認知4 コミュニティセンターrise		
決めていない	45	10.5	行った	100	23.0
使いたくない	21	4.9	知っているのみ行ったことはない	154	35.4
合計	429	100.0	知らない	181	41.6
友達セフレとのコンドーム使用意図			NLGR+2014に行くか		
毎回使いたい	298	70.3	すでに行ってきた	185	42.0
出来るだけ使いたい	95	22.4	これから行く予定	216	49.0
決めていない	24	5.7	行かない	40	9.1
使いたくない	7	1.7			
合計	424	100.0			
その場限りとのコンドーム使用意図					
毎回使いたい	340	80.4			
出来るだけ使いたい	63	14.9			
決めていない	18	4.3			
使いたくない	2	.5			
合計	423	100.0			

表 3-1 特定相手とのコンドーム使用の行動ステージと関連要因（基礎属性、受検行動）

	特定相手とのアナルセックス時のコンドーム使用ステージ								合計	カイ二乗 検定	
	行動期・維持期 N = 130		準備期 N = 64		関心期 N = 86		無関心期 N = 50				
年齢10区分											
10歳代	1	.8%	1	1.7%	3	3.6%	2	4.2%	7	2.2%	.969
20歳代	53	43.8%	24	40.0%	37	44.0%	18	37.5%	132	42.2%	
30歳代	43	35.5%	21	35.0%	25	29.8%	19	39.6%	108	34.5%	
40歳代	20	16.5%	12	20.0%	16	19.0%	8	16.7%	56	17.9%	
50歳代	4	3.3%	2	3.3%	3	3.6%	1	2.1%	10	3.2%	
居住地											
名古屋	43	33.1%	16	25.0%	25	29.1%	19	38.0%	103	31.2%	.170
愛知	41	31.5%	21	32.8%	27	31.4%	16	32.0%	105	31.8%	
岐阜県	10	7.7%	11	17.2%	7	8.1%	6	12.0%	34	10.3%	
三重県	8	6.2%	4	6.3%	2	2.3%	5	10.0%	19	5.8%	
静岡県	4	3.1%	3	4.7%	5	5.8%	3	6.0%	15	4.5%	
その他	24	18.5%	9	14.1%	20	23.3%	1	2.0%	54	16.4%	
結婚											
はい	1	.8%	1	1.6%	1	1.2%	1	2.0%	4	1.2%	.912
いいえ	128	99.2%	63	98.4%	85	98.8%	49	98.0%	325	98.8%	
健康保険											
国民健康保険	39	30.2%	22	34.4%	26	30.6%	15	30.0%	102	31.1%	.823
職場の健康保険	77	59.7%	37	57.8%	50	58.8%	28	56.0%	192	58.5%	
被扶養者の健康保険	11	8.5%	2	3.1%	7	8.2%	6	12.0%	26	7.9%	
加入していない	2	1.6%	3	4.7%	2	2.4%	1	2.0%	8	2.4%	
性的指向											
ゲイ	121	93.1%	53	82.8%	70	81.4%	43	87.8%	287	87.2%	.069
bisexual	9	6.9%	11	17.2%	15	17.4%	5	10.2%	40	12.2%	
わからない	0	.0%	0	.0%	1	1.2%	0	.0%	1	.3%	
その他	0	.0%	0	.0%	0	.0%	1	2.0%	1	.3%	
生涯の受検経験											
ない	22	16.9%	16	25.0%	16	18.6%	8	16.0%	62	18.8%	.538
ある	108	83.1%	48	75.0%	70	81.4%	42	84.0%	268	81.2%	
定期的検査											
定期的に受けている	64	59.8%	23	46.9%	37	52.9%	24	57.1%	148	55.2%	.477
定期的に受けていない	43	40.2%	26	53.1%	33	47.1%	18	42.9%	120	44.8%	
受検の決定											
自分で決めた	112	86.2%	57	89.1%	80	93.0%	43	86.0%	292	88.5%	.431
人から誘われた	18	13.8%	7	10.9%	6	7.0%	7	14.0%	38	11.5%	
感染可能性があるから	35	26.9%	22	34.4%	22	25.6%	13	26.0%	92	27.9%	.633
他の人に感染させたくないから	59	45.4%	30	46.9%	39	45.3%	34	68.0%	162	49.1%	.037
定期的に検査を受けているから	52	40.0%	15	23.4%	32	37.2%	21	42.0%	120	36.4%	.108
情報に触れて自分のことが心配になったから	19	14.6%	8	12.5%	12	14.0%	2	4.0%	41	12.4%	.259
友達と一緒に受けることにしたから	17	13.1%	11	17.2%	17	19.8%	6	12.0%	51	15.5%	.495
恋人と一緒に受けることにしたから	6	4.6%	5	7.8%	6	7.0%	13	26.0%	30	9.1%	.000
コンドームを使わないオーラルセックスをしたから	27	20.8%	14	21.9%	27	31.4%	16	32.0%	84	25.5%	.198
コンドームを使わないアナルセックスをしたから	5	3.8%	24	37.5%	29	33.7%	19	38.0%	77	23.3%	.000
体調に変化があり、感染の不安を感じたから	4	3.1%	5	7.8%	3	3.5%	0	.0%	12	3.6%	.158
性感症にかかったから	2	1.5%	0	.0%	0	.0%	1	2.0%	3	.9%	.456
新しい恋人ができたから	13	10.0%	5	7.8%	6	7.0%	5	10.0%	29	8.8%	.860
身近な人の感染がわかったから	6	4.6%	4	6.3%	3	3.5%	3	6.0%	16	4.8%	.855
ただ単に知りたから	47	36.2%	20	31.3%	30	34.9%	12	24.0%	109	33.0%	.450
その他	3	2.3%	1	1.6%	0	.0%	0	.0%	4	1.2%	.386

表 3-2 特定相手とのコンドーム使用の行動ステージと関連要因(知識、予防介入認知)

	特定相手とのアナルセックス時のコンドーム使用ステージ								合計	カイ二乗 検定	
	行動期・維持期 N = 130		準備期 N = 64		関心期 N = 86		無関心期 N = 50				
知識-HIV即日検査では偽陽性あり											
正解	62	47.7%	34	54.0%	42	48.8%	28	57.1%	166	50.6%	.607
不正解	8	6.2%	7	11.1%	5	5.8%	3	6.1%	23	7.0%	
わからない	60	46.2%	22	34.9%	39	45.3%	18	36.7%	139	42.4%	
知人のHIV感染者の存在											
いる	52	40.0%	21	33.3%	32	37.2%	20	40.0%	125	38.0%	.711
いると思う	25	19.2%	8	12.7%	16	18.6%	7	14.0%	56	17.0%	
いないと思う	20	15.4%	12	19.0%	16	18.6%	8	16.0%	56	17.0%	
いない	11	8.5%	7	11.1%	2	2.3%	3	6.0%	23	7.0%	
わからない	22	16.9%	15	23.8%	20	23.3%	12	24.0%	69	21.0%	
過去6か月のHIVや性感染症の不安											
よくあった	3	2.3%	0	.0%	1	1.2%	2	4.0%	6	1.8%	.000
時々あった	36	27.7%	36	56.3%	43	50.0%	10	20.0%	125	37.9%	
あまりなかった	59	45.4%	17	26.6%	32	37.2%	23	46.0%	131	39.7%	
全くなかった	32	24.6%	11	17.2%	10	11.6%	15	30.0%	68	20.6%	
HIVや性感染症についての相談相手											
相談できる相手や場所を知っている	44	33.8%	19	30.2%	34	39.5%	26	52.0%	123	37.4%	0.264
相談できる相手はいるが場所は知らない	20	15.4%	13	20.6%	13	15.1%	5	10.0%	51	15.5%	
相談できる相手はいないが場所は知っている	23	17.7%	16	25.4%	17	19.8%	10	20.0%	66	20.1%	
両方知らない	43	33.1%	15	23.8%	22	25.6%	9	18.0%	89	27.1%	
セックスフレンドとのゴム使用ステージ											
行動期・維持期	96	87.3%	12	21.4%	7	10.0%	5	15.6%	120	44.8%	.000
準備期	9	8.2%	41	73.2%	15	21.4%	4	12.5%	69	25.7%	
関心期	5	4.5%	3	5.4%	45	64.3%	7	21.9%	60	22.4%	
無関心期	0	.0%	0	.0%	3	4.3%	16	50.0%	19	7.1%	
その場限りの相手とのゴム使用ステージ											
行動期維持期	89	89.9%	12	24.0%	17	24.6%	9	28.1%	127	50.8%	.000
準備期	8	8.1%	35	70.0%	18	26.1%	7	21.9%	68	27.2%	
関心期	2	2.0%	3	6.0%	31	44.9%	6	18.8%	42	16.8%	
無関心期	0	.0%	0	.0%	3	4.3%	10	31.3%	13	5.2%	
過去6か月の商業施設の利用											
ゲイバー・ビアンバー	96	73.8%	39	60.9%	55	64.0%	29	58.0%	219	66.4%	.117
ゲイナイト	66	50.8%	24	37.5%	41	47.7%	18	36.0%	149	45.2%	.166
ゲイショップ	54	41.5%	15	23.4%	23	26.7%	15	30.0%	107	32.4%	.034
有料ハッテン場	54	41.5%	36	56.3%	44	51.2%	21	42.0%	155	47.0%	.183
野外系ハッテン場	15	11.5%	4	6.3%	10	11.6%	8	16.0%	37	11.2%	.430
発展場で有名な銭湯等	26	20.0%	15	23.4%	19	22.1%	15	30.0%	75	22.7%	.553
全て利用無	9	6.9%	7	10.9%	7	8.1%	11	22.0%	34	10.3%	.024
活動認知1 ALNのWEBサイト											
見た	25	19.4%	17	26.6%	12	14.6%	8	16.3%	62	19.1%	.272
認知のみ	48	37.2%	16	25.0%	23	28.0%	15	30.6%	102	31.5%	
知らない	56	43.4%	31	48.4%	47	57.3%	26	53.1%	160	49.4%	
活動認知2 ALNの配布するコンドーム											
受け取った	43	33.3%	28	43.8%	22	26.8%	10	20.4%	103	31.8%	.086
知っているが受け取ったことはない	25	19.4%	7	10.9%	15	18.3%	14	28.6%	61	18.8%	
知らない	61	47.3%	29	45.3%	45	54.9%	25	51.0%	160	49.4%	
活動認知3 コミュニティペーパー-HANA											
読んだ	35	27.1%	17	26.6%	11	13.4%	14	28.6%	77	23.8%	.276
知っているけれど読んだことはない	27	20.9%	13	20.3%	19	23.2%	7	14.3%	66	20.4%	
知らない	67	51.9%	34	53.1%	52	63.4%	28	57.1%	181	55.9%	
活動認知4 コミュニティセンターrise											
行った	27	21.1%	16	25.4%	16	19.5%	11	22.4%	70	21.7%	.923
知っているのみ行ったことはない	47	36.7%	24	38.1%	27	32.9%	17	34.7%	115	35.7%	
知らない	54	42.2%	23	36.5%	39	47.6%	21	42.9%	137	42.5%	
NLGR+2014に行くか											
すでに行ってきた	54	41.9%	21	32.8%	40	47.1%	18	36.0%	133	40.5%	.630
これから行く予定	62	48.1%	38	59.4%	38	44.7%	27	54.0%	165	50.3%	
行かない	13	10.1%	5	7.8%	7	8.2%	5	10.0%	30	9.1%	

表 4-1 その場限りの相手とのコンドーム使用の行動ステージと関連要因（基礎属性、受検行動）

	その場限り相手とのコンドーム使用の行動ステージ								合計	カイ二乗検 定	
	行動期・維持期		準備期		関心期		無関心期				
	N = 138		N = 76		N = 45		N = 15				
年齢10区分											
10歳代	2	1.5%	4	5.4%	1	2.4%	0	.0%	7	2.7%	.234
20歳代	50	38.5%	31	41.9%	17	40.5%	3	20.0%	101	38.7%	
30歳代	49	37.7%	20	27.0%	16	38.1%	10	66.7%	95	36.4%	
40歳代	26	20.0%	15	20.3%	8	19.0%	1	6.7%	50	19.2%	
50歳代	3	2.3%	4	5.4%	0	.0%	1	6.7%	8	3.1%	
居住地											
名古屋	43	31.2%	19	24.7%	13	28.9%	4	26.7%	79	28.7%	.925
愛知	41	29.7%	27	35.1%	14	31.1%	5	33.3%	87	31.6%	
岐阜県	12	8.7%	10	13.0%	5	11.1%	1	6.7%	28	10.2%	
三重県	10	7.2%	3	3.9%	2	4.4%	2	13.3%	17	6.2%	
静岡県	7	5.1%	1	1.3%	3	6.7%	1	6.7%	12	4.4%	
その他	25	18.1%	17	22.1%	8	17.8%	2	13.3%	52	18.9%	
結婚											
はい	1	.7%	3	3.9%	1	2.2%	0	.0%	5	1.8%	.380
いいえ	136	99.3%	74	96.1%	44	97.8%	15	100.0%	269	98.2%	
健康保険											
国民健康保険	39	28.5%	26	34.2%	15	33.3%	3	20.0%	83	30.4%	.610
職場の健康保険	82	59.9%	45	59.2%	25	55.6%	12	80.0%	164	60.1%	
被扶養者の健康保険	12	8.8%	2	2.6%	4	8.9%	0	.0%	18	6.6%	
加入していない	4	2.9%	3	3.9%	1	2.2%	0	.0%	8	2.9%	
性的指向											
ゲイ	120	87.0%	63	81.8%	36	80.0%	13	86.7%	232	84.4%	.371
bisexual	18	13.0%	14	18.2%	8	17.8%	2	13.3%	42	15.3%	
わからない	0	.0%	0	.0%	1	2.2%	0	.0%	1	.4%	
生涯の受検経験											
ない	21	15.2%	20	26.0%	5	11.1%	2	13.3%	48	17.5%	.122
ある	117	84.8%	57	74.0%	40	88.9%	13	86.7%	227	82.5%	
定期的な検査の受検											
定期的に受けている	70	60.3%	30	53.6%	17	42.5%	9	69.2%	126	56.0%	.179
定期的に受けていない	46	39.7%	26	46.4%	23	57.5%	4	30.8%	99	44.0%	
受検の決定											
自分で決めた	121	87.7%	69	89.6%	44	97.8%	13	86.7%	247	89.8%	.264
人から誘われた	17	12.3%	8	10.4%	1	2.2%	2	13.3%	28	10.2%	
検査の受検理由											
自分が感染している可能性があるから	38	27.5%	25	32.5%	17	37.8%	5	33.3%	85	30.9%	.602
他の人に感染させたくないから	66	47.8%	34	44.2%	28	62.2%	10	66.7%	138	50.2%	.129
定期的に検査を受けているから	56	40.6%	19	24.7%	20	44.4%	9	60.0%	104	37.8%	.018
情報に触れて自分のことが心配になったから	19	13.8%	15	19.5%	4	8.9%	0	.0%	38	13.8%	.145
友達と一緒に受けることにしたから	15	10.9%	18	23.4%	11	24.4%	1	6.7%	45	16.4%	.029
恋人と一緒に受けることにしたから	6	4.3%	6	7.8%	2	4.4%	0	.0%	14	5.1%	.539
コンドームを使わないオーラルセックスをしたから	26	18.8%	25	32.5%	17	37.8%	4	26.7%	72	26.2%	.036
コンドームを使わないアナルセックスをしたから	11	8.0%	33	42.9%	16	35.6%	7	46.7%	67	24.4%	.000
体調に変化があり、感染の不安を感じたから	4	2.9%	6	7.8%	3	6.7%	0	.0%	13	4.7%	.290
性感染症にかかったから	1	.7%	2	2.6%	0	.0%	1	6.7%	4	1.5%	.193
新しい恋人ができたから	10	7.2%	6	7.8%	2	4.4%	0	.0%	18	6.5%	.641
身近な人の感染がわかったから	6	4.3%	3	3.9%	2	4.4%	2	13.3%	13	4.7%	.451
ただ単に知りたいから	46	33.3%	33	42.9%	13	28.9%	3	20.0%	95	34.5%	.214
その他	2	1.4%	1	1.3%	0	.0%	0	.0%	3	1.1%	.836

表 4-2 その場限りの相手とのコンドーム使用の行動ステージと関連要因(知識、予防介入認知)

	その場限り相手とのコンドーム使用の行動ステージ				合計	カイニ乗検 定
	行動期・維持期 N = 138	準備期 N = 76	関心期 N = 45	無関心期 N = 15		
知識-HIV即日検査では偽陽性あり						
正解	68 49.6%	38 50.0%	22 48.9%	8 53.3%	136 49.8%	.804
不正解	8 5.8%	7 9.2%	6 13.3%	1 6.7%	22 8.1%	
わからない	61 44.5%	31 40.8%	17 37.8%	6 40.0%	115 42.1%	
知人のHIV感染者の存在						
いる	56 40.6%	24 31.6%	19 42.2%	8 53.3%	107 39.1%	.409
いると思う	24 17.4%	15 19.7%	9 20.0%	0 .0%	48 17.5%	
いないと思う	26 18.8%	12 15.8%	7 15.6%	2 13.3%	47 17.2%	
いない	9 6.5%	8 10.5%	1 2.2%	3 20.0%	21 7.7%	
わからない	23 16.7%	17 22.4%	9 20.0%	2 13.3%	51 18.6%	
過去6か月のHIVや性感染症の不安						
よくあった	3 2.2%	0 .0%	1 2.2%	1 6.7%	5 1.8%	.135
時々あった	48 34.8%	37 48.7%	25 55.6%	4 26.7%	114 41.6%	
あまりなかった	60 43.5%	30 39.5%	14 31.1%	6 40.0%	110 40.1%	
全くなかった	27 19.6%	9 11.8%	5 11.1%	4 26.7%	45 16.4%	
HIVや性感染症についての相談相手						
相談できる相手や場所を知っている	49 35.5%	25 32.9%	15 33.3%	7 46.7%	96 35.0%	.632
相談できる相手はいるが場所は知らない	19 13.8%	10 13.2%	11 24.4%	1 6.7%	41 15.0%	
相談できる相手はいるが場所は知らない	29 21.0%	21 27.6%	9 20.0%	2 13.3%	61 22.3%	
両方知らない	41 29.7%	20 26.3%	10 22.2%	5 33.3%	76 27.7%	
過去6か月の商業施設の利用						
ゲイバー・ピアンバー	102 73.9%	50 64.9%	28 62.2%	8 53.3%	188 68.4%	.192
ゲイナイト	66 47.8%	32 41.6%	25 55.6%	5 33.3%	128 46.5%	.336
ゲイショップ	55 39.9%	20 26.0%	12 26.7%	5 33.3%	92 33.5%	.144
有料ハッテン場	73 52.9%	51 66.2%	25 55.6%	11 73.3%	160 58.2%	.159
野外系ハッテン場	17 12.3%	11 14.3%	5 11.1%	2 13.3%	35 12.7%	.960
発展場で有名な銭湯等	28 20.3%	20 26.0%	11 24.4%	6 40.0%	65 23.6%	.343
全て利用無	8 5.8%	4 5.2%	4 8.9%	2 13.3%	18 6.5%	.596
活動認知1 ALNのWEBサイト						
見た	29 21.3%	19 25.0%	5 11.6%	3 20.0%	56 20.7%	.377
認知のみ	50 36.8%	21 27.6%	12 27.9%	5 33.3%	88 32.6%	
知らない	57 41.9%	36 47.4%	26 60.5%	7 46.7%	126 46.7%	
活動認知2 ALNの配布するコンドーム						
受け取った	45 33.1%	27 35.5%	13 30.2%	3 20.0%	88 32.6%	.321
知っているが受け取ったことはない	30 22.1%	14 18.4%	4 9.3%	5 33.3%	53 19.6%	
知らない	61 44.9%	35 46.1%	26 60.5%	7 46.7%	129 47.8%	
活動認知3 コミュニティペーパー-HANA						
読んだ	36 26.5%	19 25.0%	10 23.3%	3 20.0%	68 25.2%	.975
知っているけれど読んだことはない	26 19.1%	17 22.4%	11 25.6%	3 20.0%	57 21.1%	
知らない	74 54.4%	40 52.6%	22 51.2%	9 60.0%	145 53.7%	
活動認知4コミュニティセンターrise						
行った	31 23.0%	15 20.0%	12 27.9%	2 13.3%	60 22.4%	.517
知っているのみ行ったことはない	51 37.8%	28 37.3%	14 32.6%	3 20.0%	96 35.8%	
知らない	53 39.3%	32 42.7%	17 39.5%	10 66.7%	112 41.8%	
NLGR+2014に行くか						
すでに行ってきた	61 44.5%	31 40.3%	18 40.9%	3 20.0%	113 41.4%	.507
これから行く予定	62 45.3%	41 53.2%	22 50.0%	11 73.3%	136 49.8%	
行かない	14 10.2%	5 6.5%	4 9.1%	1 6.7%	24 8.8%	
特定相手とのゴム使用ステージ						
行動期維持期	89 70.1%	8 11.8%	2 4.8%	0 .0%	99 39.6%	.000
準備期	12 9.4%	35 51.5%	3 7.1%	0 .0%	50 20.0%	
関心期	17 13.4%	18 26.5%	31 73.8%	3 23.1%	69 27.6%	
無関心期	9 7.1%	7 10.3%	6 14.3%	10 76.9%	32 12.8%	
セフレとのゴム使用ステージ						
行動期維持期	113 86.3%	8 11.9%	0 .0%	0 .0%	121 48.0%	.000
準備期	9 6.9%	44 65.7%	2 4.9%	0 .0%	55 21.8%	
関心期	9 6.9%	13 19.4%	34 82.9%	1 7.7%	57 22.6%	
無関心期	0 .0%	2 3.0%	5 12.2%	12 92.3%	19 7.5%	